

ご好評につき、シリーズ化！
～野生動物研究の最前線～

京都大学 野生動物研究センター

創立10周年記念連続セミナー in 丸の内

2018.10.29 (月)、12.3 (月)、2019.2.8 (金)



各回とも、アンケートにご回答の方には、オリジナルグッズを差し上げます！

第1回 平成30年10月29日 (月) 19:00～20:30

テーマ：『遺伝子で何がわかる？ どこまでわかる？』

講師：村山 美穂 博士

第2回 平成30年12月3日 (月) 19:00～20:30

テーマ：『動物の心を探る』

講師：平田 聡 博士

第3回 平成31年2月8日 (金) 19:00～20:30

テーマ：『野生動物の行動を理解する』

講師：幸島 司郎 博士

場所：「京都アカデミアフォーラム」in丸の内

(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階)

定員：各回100名 (先着順)

参加費：各回3,000円 (大学院生・大学生・専門学校生：2,000円、高校生以下：1,000円)

(詳細内容やお申込み等は、右のQRコード又は裏面を参照していただくとともに、申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。)

問合せ先：京大オリジナル株式会社 研修講習事業部 担当：岡田・松本

TEL：075-753-7778 E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp



主催：京都大学野生動物研究センター

京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

京大オリジナル株式会社



京都大学 野生動物研究センター 創立10周年記念 連続 セミナー in 丸の内 ～野生動物研究の最前線～

京都大学野生動物研究センターは、絶滅が危惧される野生動物を研究し、その成果を生息地での保全や飼育環境の改善に役立てることを主な目的として2008年に設立されました。

本セミナーでは、野生動物研究センター創立10周年を記念し、京大がリードしてきたワイルドライフサイエンスの成果と可能性を、最新の研究に基づきわかりやすくご紹介します。

第1回 平成30年10月29日（月）19:00～20:30

テーマ：『遺伝子で何がわかる？ どこまでわかる？』

チンパンジーなどの性格の評定や、ニホンイヌワシの絶滅回避などに関して、遺伝子からのアプローチにより行った研究について分かりやすくご説明します。

講師：村山 美穂 博士

京都大学野生動物研究センター長・教授
国立環境研究所野生動物ゲノム連携研究グループ長
専門：野生動物分子生態学、資源保全学、畜産学、獣医学

申込： <https://bit.ly/2xBt87G> （申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。）



第2回 平成30年12月3日（月）19:00～20:30

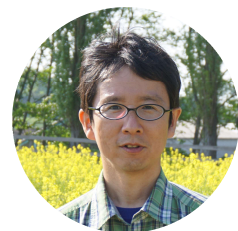
テーマ：『動物の心を探る』

チンパンジーやボノボなど、動物の心を探ることを通して、人間の心のなりたちを考えることができます。そうした心の進化に関する研究成果についてご紹介します。

講師：平田 聡 博士

京都大学野生動物研究センター教授
同センター 熊本サルクチュアリ所長
専門：比較認知科学、霊長類学

申込： <https://bit.ly/2NKchp3> （申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。）



第3回 平成31年2月8日（金）19:00～20:30

テーマ：『野生動物の行動を理解する』

野生動物と共存するためには、彼らの行動や生態を理解する必要があります。氷河に住む昆虫、イルカのねむり方、ヒトやオオカミの目の研究など、ちょっと変わった研究についてご紹介します。

講師：幸島 司郎 博士

京都大学野生動物研究センター教授
専門：動物行動学、生態学、雪氷生物学

申込： <https://bit.ly/2Ex7MPp> （申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。）



【第1回～第3回の共通事項】

場所：各回 「京都アカデミアフォーラム」 in丸の内（東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階）

定員：各回 100名（先着順、申込み受付は開催日の2日前の17時までとなります。）

参加費：各回 3,000円（大学院生・大学生・専門学校生：2,000円、高校生以下：1,000円）

（お申込み・お支払いは、申込フォーム、自動返信メールをご確認ください。）

問合先：京大オリジナル株式会社 研修講習事業部 担当：岡田・松本 TEL：075-753-7778 E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp

主催：京都大学野生動物研究センター
京都大学霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院
京大オリジナル株式会社

